

NICのことをもっと知りたい方のために

ハード but 楽しい

本気の学びは、人生を変える！

本学代表・校長 廣田和子著【教育家庭新聞刊】
ISBN-87381-217-8



ほどほどに、適当に、がんばるのはカッコ悪い・・・
そんな若者達に、「何かに打ち込むことの大切さ」を語りかけます。日本の社会が求める「生きる力」や「人間力」の育成について、多くのヒントを与えてくれます。

ハード but 楽しい Part2

厳しさの先に希望がある！

本学代表・校長 廣田和子著【教育家庭新聞刊】
ISBN978-4-87381-221-2



留学成功のキーワードは遺伝子を「スイッチオン」の状態にすることだった・・・
スイッチオンになったNIC生たちの生の声などから、きっかけさえあれば厳しさの中でも生き生きと学ぶことができること、夢に挑戦する生き方の素晴らしさなどを伝えてくれます。

ハード but 楽しい Part3

アジアに広げる国際教育プロジェクト

本学代表・校長 廣田和子著【教育家庭新聞刊】
ISBN978-4-87381-233-5



人と人をつなげ、人との関係を育てる「教育プロジェクト」。カンボジア、ネパール、ミャンマーの現地で、各国の教育の現状を目の当たりにする。著者が現地で感じた、アジアの子供たちのけがれない眼差し、「生命力」の強さ、そして教育が持つ未来への希望を伝えた一冊。

きみは変わる！

夢をもって世界に羽ばたこう

本学代表・校長 廣田和子著【草思社刊】
ISBN4-7942-1416-2



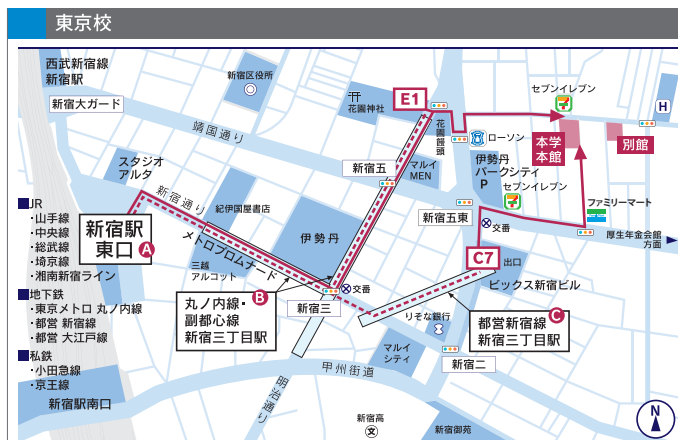
東大を蹴ってくる子も不登校だった子も、壁を乗り越え海外へ進学していく。それぞれの感動的ドラマに、「チャンスは誰にでもある、勇気を出して夢を実現しよう」と励まされる一冊。

「使える英語」が一気に身につく魔法の英語学習法

本学代表・校長 廣田和子著【青春出版社刊】 ISBN4-413-03737-5



交通案内



- A JR新宿駅**より徒歩15分。新宿駅東口改札を出て地上路または、地下通路「メトロプロムナード」を新宿三丁目方向へ。
B 丸ノ内線・副都心線新宿三丁目駅のE1出口から2分。
C 都営新宿線新宿三丁目駅より徒歩5分。地下通路「C7」出口を出る。

- E1 出口より**
丸ノ内線・副都心線 新宿三丁目駅のE1出口より地上へ出たら目の前の交差点を渡り「花園饅頭」の角を曲がり「ローソン」側に渡る。地図上の指示のように角を曲がり100mほど右手前が本学。
C7 出口より
地上へ出たら直進し、新宿五丁目交差点の横断歩道を伊勢丹パークシティ方面に渡る。厚生年金会館方面へ右に曲がり50mほど歩き、さらに銀行の角を左折。その道のつきあたり左手前が本学。



- A 地下鉄 西梅田駅 9番出口** 徒歩 5分
四つ橋筋を南方面に向かい、右側ホテルアロフト大阪堂島の手前を右折してすぐ。
B JR大阪駅 桜橋口出口 徒歩 10分
四つ橋筋を南方面に向かい、右側ホテルアロフト大阪堂島の手前を右折してすぐ。
C JR東西線 北新地駅 11-5番出口 徒歩 5分
四つ橋筋を南方面に向かい、右側ホテルアロフト大阪堂島の手前を右折してすぐ。
D 京阪電鉄 渡辺橋駅 7番出口 徒歩 5分
四つ橋筋を北方面に向かい、左側ホテルアロフト大阪堂島を越えた角を左折してすぐ。



全米トップランクのネバダ州立大学・カリフォルニア州立大学を主とする全米250大学、イギリス90国立大学への正規入学
1988年開校、これまで全国2300高校から約10,000名が入学。国際教育・海外進学のパイオニア・インターナショナルカレッジ。

NIC International College in Japan

東京校 〒160-0022 東京都新宿区新宿 5-9-16 TEL:03-5379-5551(代) FAX:03-5379-5550
大阪校 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島 2-1-7 TEL:06-4256-6925 FAX:06-4256-6926

お問い合わせは
こちらから

■パソコン・スマホから
<http://www.nicuc.ac.jp>

■電話から
東京校 0120-059-055 大阪校 0120-531-601

■E-mailから
infonic@nicuc.ac.jp



NICは、2022年に
創立35周年を迎えました。



NIC Medical Pathway

海外大学医学部で医師になる



本気で、世界へ。 *A Gateway to World Class Education*



全米トップランクのネバダ州立大学・カリフォルニア州立大学を主とする全米250大学、イギリス90国立大学への正規入学
1988年開校、これまで全国2300高校から約10,000名が入学。国際教育・海外進学のパイオニア・インターナショナルカレッジ。

NIC International College in Japan

はじめに

海外大学への正規留学は、能力やスキルだけでなく、人間性をも大きく成長させてくれます。NICでは35年以上に渡り、延べ1万人以上の学生を世界へ送り出し、次世代を担うチェンジャーを育ててきました。

グローバル化が進む時代において、医師にも国際的に活躍できる人材がこれからますます求められます。例えばグレナダのセントジョージ大学医学部に進学するとUSMLE(米国医師免許)の受験が可能です。マルタ大学や、アイルランド、ブルガリアの大学を卒業すればEUの医師免許を取得してEU圏で医師として働くことができます。

そして、日本の医師国家試験の受験資格の基準(教育年限や授業時間数等)を満たしている大学であれば、厚生労働省の審査を経て国家試験を受験することができ、日本の医師免許も得ることができます。

日本で医師になるにしても、これから海外からの患者さんがますます増えることが予想されるため、英語で医学を学ぶことは将来の活躍の幅が広がります。

海外大学の医学部へ進学することは、進学する国によっても異なりますが、「入学時点での間口が広いこと」「受験科目が少ないこと」「日本の大学より学費が安いこと」などのメリットがある一方で、「日本の大学と比較すると卒業率が低い」などのデメリットもあります。どの国に進学するにしても、医師を目指すのであれば、人並み以上の努力が必要なのは言うまでもありません。

このハンドブックでは、偏った情報ではなく、より広く正しい情報を提供できるよう編集しています。私たちNICが持つ留学や海外大学医学部についての情報や知識を提供することで、皆さまの人生を大きく左右する進路選択の一助となれば幸いです。



アスクレピオスの杖 Rod of Asclepius

ギリシア神話に登場する名医アスクレピオスの持っていた蛇の巻き付いた杖。杖にからむ蛇の螺旋は生命力を表し、医療・医術の象徴(シンボルマーク)として世界的に広く用いられている。



CONTENTS

医学部留学のギモン	1 2 3 4 3
世界の医科大学紹介	5
NIC とは・進学チャート	7
日本の医師免許について	9
現地医学生の声	11
保護者様の声	12
大学生活概要	13

NIC Medical Pathway



医学部留学のギモン①

海外大学医学部で学んで 日本で医師になれますか？

外 国の医学部を卒業した方、または海外の医師免許を取得した方が日本の医師免許を取得するためには、まず日本での医師国家試験の受験資格を厚生労働大臣から認定される必要があります。NICから進学実績のある医科大学(医学部)は日本の医師国家試験の受験資格基準(教育年限や授業時間数等)を満たしている大学です。ただし、最終的には大学卒業後、個別に厚生労働省の審査を受けるので、申請者によって認定結果が異なる場合があります。

○学生が卒業した時点での医師法に基づいての認定審査になりますので、認定が現時点で保証されているものではありません。

医学部留学のギモン②

入学がとても難しいのでは？ また入学できたとしても 授業について行けますか？

入 学の難易度は国によって異なりますが、日本の医科大学(医学部)と比べると難しい国が多数あります。そして、現時点で学力が入学基準を満たしていなくても、ファウンデーションコースという基礎コースで力をつけてから試験に臨めるので、留学生でも、十分入学することが可能です。しかしながら、医学部は、入学後の勉強が特にハードなことで知られていますので、単に英会話ができるだけでは、もちろんついていくことは難しいです。NICの医学部進学プログラムでは、そういった課題を克服するための語学教育、そしてクリティカル・シンキングやアカデミックスキルなど、大学を卒業するために必要な学力をしっかり身につけていきます。



医学部留学のギモン③

学費はどれくらいかかるの？

海 外大学の医学部の学費は大学によって異なります。参考までに、各国の医科大学の年間概算授業料は下記の通りです。*はNICからの進学過去実績大学

国	大学名	授業料 (日本円換算)	授業料 (現地通貨)
ブルガリア	ソフィア医科大学*	104万円	8,000 EUR
チェコ	マサリク大学*	180万円	330,000 CZK
マルタ	国立マルタ大学*	338万円	26,000 EUR
日本	慶應義塾大学	384万円	
日本	国際医療福祉大学	460万円	
イギリス	セントラル・ランカシャー大学*	690万円	46,000 GBP
アイルランド	王立医科大学	740万円	57,000 EUR

1 ユーロ：130円 1 ポンド：150円 1 チェココルナ：5.5円で換算

医学部留学のギモン④

英語力はどれくらい必要ですか？

前 述の通り、海外医科大学(医学部)で課される勉強量は、とても多いです。単に英会話ができれば良い、というわけではなく、英語でプレゼンテーションができること、クラスメイトや教授とディスカッションできること、教科書や膨大な参考書を読み込む力、実験レポートやリサーチペーパーを書くライティング力などが必要になります。さらには、異文化で生活する上で直面するカルチャーショックに対応するメンタル力、インターンシップで実際に医療現場に取り組める力など、英語以外の能力も必要となります。





海外医科大学紹介



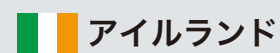
イギリス

United Kingdom

University of Central Lancashire 国立セントラル・ランカシャー大学



英国立セントラル・ランカシャー大学には医学部があり、学生は1年目から患者に接して学ぶことができます。クラスは少人数制、提携しているイギリス国営医療サービスを受けられる病院で実習を行います。また、世界レベルの医療設備が整っており、あらゆる角度で実践に近い経験を積むことができ、現場に出るための万全の準備をすることができます。



アイルランド

Republic of Ireland

Royal College of Surgeons in Ireland 王立医科大学



1784年に設立されたアイルランド王立医科大学(RCSI)は、アイルランドで唯一の医療系総合大学です。RCSIは、アイルランドで最大の医学部であり、世界で最も国際的な医学部の1つであり、EU以外の留学生のために220名の枠を設けています。RCSIは、タイムズ高等教育世界大学ランキング2020によると、世界の大学の上位2%にランク付けされており、臨床、前臨床、および健康科学の科目で上位1%にランクされています。



マルタ

Malta

University of Malta 国立マルタ大学



マルタ大学は400年以上の歴史をもつ国際的な学術交流の中心地となっており、14学部を有する総合大学、マルタ共和国の最高教育機関です。イムシーダのメインキャンパスの他に、首都バレッタ、ゴゾ島にもキャンパスを持ち、約11,000人の学生が学んでいます。そのうち、92カ国から1,000人の留学生が学んでいます。授業は英語で行われ、公用語は英語とマルタ語なので、生活面でも不便がありません。医学部生は、隣接される国立病院で実習を受けます。医学部、歯学部への進学が可能です。



グレナダ



イギリス



アメリカ

Grenada

St. George's University セントジョージ大学



セントジョージ大学は1976年に設立されました。40年以上にわたり世界で一番多くの医師を輩出しています。世界中から集う優秀な人材の育成を目的とした世界有数の高等教育機関であり、世界140カ国以上からの教員・学生と共に、現代社会におけるグローバルな視野に基づいた教育を行う国際教育機関です。コース内容は、医学部進学課程が1〜3年、そして医学部大学院課程が4年となります。全ての課程を修了し、医師試験に合格するとアメリカかイギリスでの医師又は医学博士号と修士号を得ることができます。15,000人を超えるセントジョージ大学医学部の卒業生は、アメリカ全土に加え、イギリス・カナダを含む世界50カ国以上で活躍しています。



ブルガリア

Bulgaria

Sofia Medical University ソフィア医科大学



ソフィア医科大学は1917年にソフィア大学の学部の一つとして誕生、第二次世界大戦後に医学部と歯学部をもつカレッジとして独立しました。1925年には、世界で初めて医学部生に向けた専門誌“Premedicus”を発行したことで知られています。1951年には新たに薬学部が誕生、様々な改革を経て1995年に医科大学に生まれ変わりました。現在、ソフィア医科大学にはおよそ6,200人の学生が在籍し日々研究に励んでいます。その成果は国際的にも認められており、バルカン半島、EU諸国の教育を牽引する大学として重要な役割を果たしています。

Plovdiv Medical University プロヴディフ医科大学



プロヴディフ医科大学は1945年に設立された、4つの学部(医学部、歯学部、薬学部、ヘルスケア学部)からなる公立医科大学で、130人以上の教授と600人以上の助教授がいます。所属する教授全員の研究論文が複数の国際的科学誌やジャーナルに掲載された実績を持っています。3,800人以上の現地生や留学生が在籍し、学士、修士、博士課程で学んでいます。

Varna Medical University ヴァルナ医科大学



ヴァルナ医科大学は1961年に設立されました。医学、歯科学部、薬学、公衆衛生学の優れたプログラムを提供しています。治療、診断の分野では大学院課程もあります。1961年以降、8351人を超えるブルガリアの学生と、45か国以上977人を超える留学生がヴァルナ医科大学を卒業しています。これまでに、それぞれの分野で広く活躍する教授、准教授、助教授を輩出しています。世界的に知られている科学誌“Scripta Scientifica Medica”を発行しています。キャンパスは最近ブルガリアの最も美しい街にも選ばれた、ヴァルナの中心部に位置しています。

Trakia University トラキア大学



ブルガリアのスタラ・ザゴラに位置するトラキア大学は、1995年にVeterinary College of Agriculture and Zoologyとヤンボルテクニカルカレッジが合併して誕生しました。6,500人を超える学生と600人の優秀な教授陣が在籍しているほか、年間60人の教授陣を世界中から迎えています。学士、修士ともに60の専攻から選んで学ぶことができ、特に医学部、歯科学部は世界でもトップクラスです。



NICとは

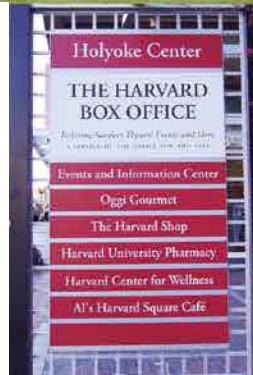
ハード but 楽しい

「本気の学び」は 人生を変える。

普通の高校生だった人でも、世界の大学を
トップレベルの成績で卒業するための、
1年間の特別な教育。

クリティカル・シンキング＝分析的・創造的思考力。「自分で考え、表現する」海外の大学の授業では、この力が必ず必要です。高校卒業後すぐTOEFLなど英語テストの点数だけで渡航し、志半ばで帰国する、という辛い結果を生まないために、35年以上前に設立された NIC。

これまで全国 2300 を超える高校から約 1 万人の学生が NIC から世界に旅立っています。今まで、普通に日本で暮らしてきた人や、短期間のホームステイしか経験したことのない高校生でも、海外の大学をトップレベルの成績で卒業できるために、1年間の特別な教育を行っています。15-20名のレベル別少人数クラスで、全てネイティブの教授によるディスカッション中心の対話型授業。短期間でネイティブと同等レベルの英語力を身につけます。海外大学、そして卒業後実社会で必要とされるクリティカルシンキングや表現力、そして強い精神力を、わずか1年間で、「ハード but 楽しい」本気の学びを通じて、鍛えていきます。



海外大学医学部で医師になる NIC Medical Pathway

「NIC Medical Pathway」進学チャート

渡航前の3、4ヶ月間(5～8月)に、
プレメディカル・サマーブリッジプログラム (Pre-Medical S.B.) で、
医学部進学に必要な生物学、化学、数学を英語でしっかりと学びます。

各大学の進学チャート

イギリス セントラル・ランカシャー大学への進学



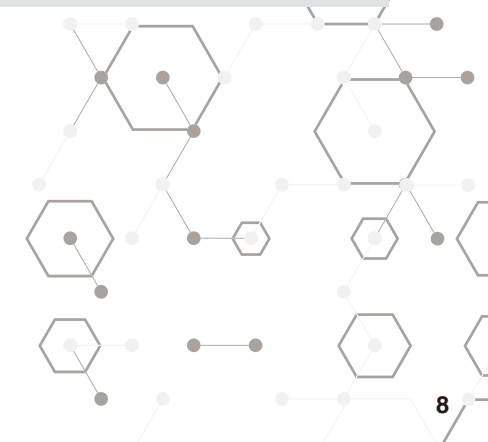
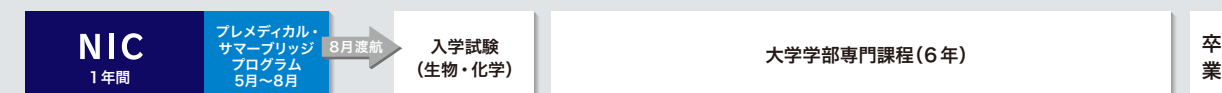
マルタ マルタ大学への進学



グレナダ イギリス アメリカ セントジョージ大学医学部・獣医学部への進学



ブルガリア ブルガリア国立医科大学(6校)、獣医科大学(2校)への進学



海外の大学卒業と医師資格について

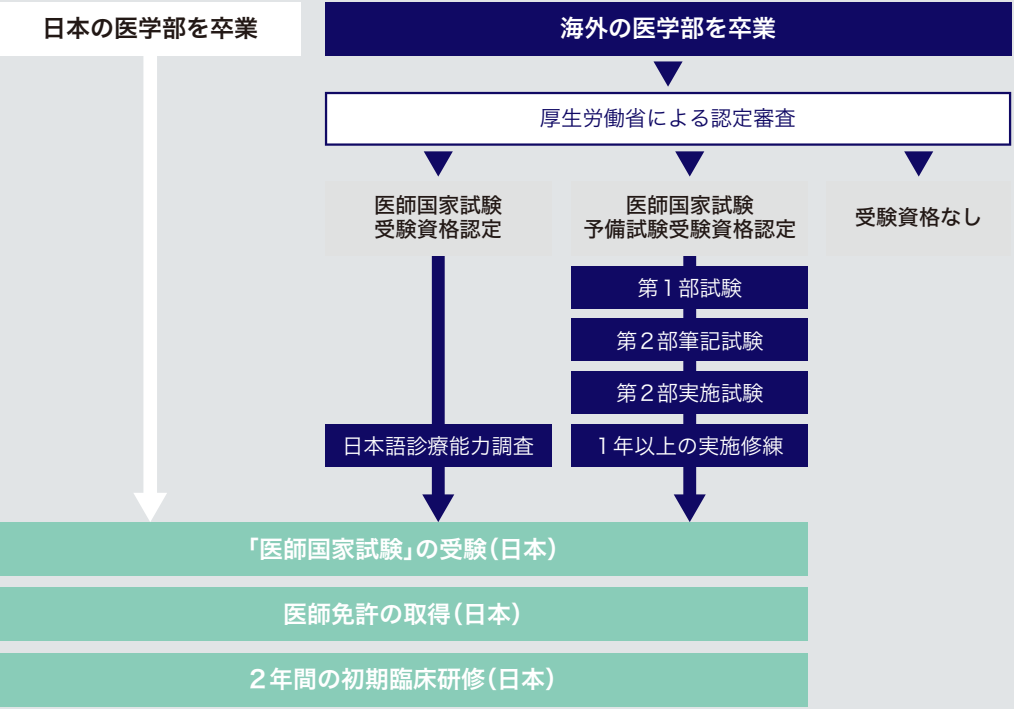
例えば、ブルガリアの医学部では6学年次中に国家試験を受験します。合格後は、卒業と同時に医師としての資格が与えられます。ブルガリアの国立大学の医学部を卒業して得た医師資格はE U諸国で通用しますので、世界で活躍できるグローバル人材として高い評価を得られる医師になることが出来ます。

大学卒業後の進路は、幅広い可能性が待っています。学生によってはヨーロッパに残り、E U諸国で医師として働くことを希望する学生、英語で学んだ医学を活かし、アメリカの国家試験などにチャレンジすることを希望する学生、そして、海外で身に着けた能力を日本で発揮することを希望する学生がいます。

日本の医師免許取得までの概略

外国の医学部を卒業した方、または海外の医師免許を取得した方が日本の医師免許を取得するためには、まず日本での医師国家試験の受験資格を厚生労働大臣から認定される必要があります。NICから進学する海外大学の医学部は、日本の医師国家試験の受験資格基準(教育年限や授業時間数等)を満たしている大学です。ただし、最終的には大学卒業後、個別に厚生労働省の審査を受けなければいけませんので、申請者によって認定結果が異なる場合があります。また、学生が卒業した時点で、日本の医師法に何らかの変更があった場合、その時点での医師法に基づいての認定審査になりますので、認定が現時点で保証されているものではありません。

海外医学校卒業者等の医師国家試験受験資格の認定について



【参考】医師国家試験受験資格認定について 書類審査の認定基準

	医師国家試験受験資格認定	医師国家試験予備試験受験資格認定
外国医学校の修業年数		
医学校の入学資格	高等学校卒業以上(修業年数12年以上)	
医学校の教育年限及び履修時間(大学院の修士課程、博士課程等は算入しない)	6年以上(進学課程:2年以上、専門課程:4年以上)の一貫した専門教育(4500時間以上)を受けていること。ただし、5年であっても、5500時間以上の一貫した専門教育を受けている場合には、基準を満たすものとする。	5年以上(専門課程:4年以上)であり、専門科目の履修時間が3500時間以上、かつ一貫した専門教育を受けていること。
医学校卒業までの修業年限	18年以上 (5年制の場合は、17年でも可)	17年以上
医学校卒業からの年数	10年以内(但し、医学教育又は医業に従事している期間は除く)	
教育環境	大学附属病院の状況、教員数等が日本の大学とほぼ等しいと認められること	大学附属病院の状況、教員数等が日本の大学より劣っているものではないこと
当該国の政府の判断	WHOのWorld Directory of Medical Schoolsに原則報告されていること	
医学校卒業後、当該国の医師免許取得の有無	取得していること	取得していなくてもよい
日本語能力	日本の中学校及び高等学校を卒業していない者については、日本語能力試験N1(平成21年12月までの認定区分である日本語能力試験1級を含む。)の認定を受けていること	



◀ 詳しくは、厚生労働省 HP 内「医師国家試験受験資格認定について」をご覧ください。

海外医科大学(医学部) 現地生の声



宮本 彩加 さん 岩手県・盛岡中央高校出身
NIC 東京校第 33 期生
マルタ大学医学部在学中



4 歳からの夢だった医学への道へ進み、
充実した環境で学んでいる今、
とても幸せです。

マルタ大学医学部に進学している 3 3 期生の宮本彩加です。NIC に 2020 年の 4 月に入学し、2021 年の 9 月からマルタで生活しています。NIC での日々は今の私にとってより良いものとなりました。NIC の一年間は、日々課題に追われ、医学部に行くために高い GPA (成績評価) を保てるように努力していました。その日々の努力は、毎日の積み重ねの勉強が必要な今の私にとって、大きな助けになっているとともに、自信を持って勉強できるようになりました。

マルタ大学での学生生活は、とても忙しいですが充実しています。

私の場合、平日は毎日 8:00～15:00 まで授業があります。課題は基本ありませんが、その代わり 1 月と 6 月の試験の成績のみで進級できるかが決まります。そのため、日々の授業の復習がとても重要になってきます。そして、テストの難易度も高く問題量も多いため、スムーズに解答できるように練習しておく必要があり、教授の話を目で聞き取り、自分の言葉で瞬時に書き起こす必要があります。

NIC での一年間の授業で、単語量や英語を耳にする機会が増えたことで、リスニングレベルも上がり、マルタ大学の授業での専門用語の多さ、説明のスピードの速さにも対応できます (ついていくのが精一杯の時もありますが 笑)。マルタ大学での学生生活はとても忙しいですが、充実しています。

受け身ではなく、食らいつき、自ら率先して学ぶ環境は NIC でもマルタ大学でも同じです。4 歳からの夢だった医学への道へ進み、充実した環境で学んでいる今、とても幸せです。



志田 晶 さん 宮城県立気仙沼高校出身
NIC 東京校第 30 期生
英国立セントラル・ランカシャー大学 医学部在学中



NIC での学びは
どのように役立っているか

私は NIC でたくさんのことを学びました。まず、英語に関してですが、文章の書き方を学べたのは大きかったです。みなさんは今までに英語で 1000 字以上の作文やエッセイを書いたことがありますか？私が高校にいた頃は、受験に向けての英語の読解や文法の問題を解く機会はなくさんありましたが、英語で長文のものを書いた記憶はありません。書いたとしても大した内容でもない簡単な文章を宿題で数文書いたり、受験の英語の説明問題で内容を数行で要約したりと、英語で長文の作文やエッセイ書いたことはありませんでした。

NIC ではエッセイの書き方を学びます。文章構成やパラグラフには何を書くべきなのか。日本の高校では教えてもらわないことを学べます。そして、この文章を書く力は海外の大学ではとても大事な力です。

現に医学部のファンデーションでもエッセイを書かないといけないですし、化学や生物の実験のレポートを英語で提出しなければいけません。大学でも英語で物を書く機会是一段と増え、3000 字越えのリサーチペーパー (論文のようなもの) を書くことも当たり前になってきます。私自身、まだまだ単語力も足りないですが、NIC で文章の書き方を習っていたので、書く形がわかっていたため、点数はどうあれ、ファンデーションの時のエッセイ、実験レポートを書き上げることができました。NIC で学んでいなかったら、ファンデーションにいたあの当時から、今も本当に苦労していたと思います。

次にスピーキング力です。高校英語や NIC 以外での英語は読解のための手段という感じで、話せなくても読めればいい、解ければいい、という感じがありました。しかし、海外では、話せなければいけません。NIC ではクラスのみんなでディベートやディスカッションをしたり、自分でプレゼンしたりと、とにかく話す機会が多く、スピーキング力が鍛えられた一年でした。また、常に自分の意見を持つこと、そしてそれを相手に英語で伝える力が鍛えられました。文法が間違っていたとしても、とりあえず話をして相手に伝えることの大切さを学びました。

医学部のファンデーションは、様々な国から留学生がやってきます。そしてほとんどの学生が英語をすらすらと話していて、授業中も積極的に発言しています。みんなネイティブ並みに話せるので、自分がいかに英語を話せないかを実感すると思います。しかし、NIC でスピーキング力を身につけていなかったら、もっと悲惨なことになっていたと思います。

また、リスニング力が身につきます。高校の英語では英語を日本語で学びますが、NIC では英語を英語で学びます。外国人の先生が言っていることを頭で理解しながらノートにメモを取るという作業は、日本の高校



海外大学医学部で医師になる NIC Medical Pathway

保護者様の声

志田 照子 様

志田晶さん (イギリス国立セントラル・ランカシャー大学 医学部在学中) のお母様

受験は誰かと競うものではなく
自分自身を高め自分と競うもの。

「海外で活躍できる医師になりたい」そんな淡い夢を抱いていた娘。しかし東日本大震災で我が家は家も職場も失いました。それ以降の不安も有り現役での医学部受験は不合格となり浪人生へ。家の事を考え他学部を受験し合格するもやはり自分の夢を捨てきれずにいました。英語はそれほど得意ではないものの海外への強い想いが募るばかり。そんな中めぐり会ったのが NIC でした。

入学してみたら年齢も目的も違う仲間と出会いそれぞれ目標に向かって海外の学習システムを身に付けようと必死でした。じっくり頭で考え答える、おまけに自己主張が苦手な娘にとっては質問に対し即考えを伝える授業スタイルは大変だったようで、早朝から登校し予習、授業が終わっても残り、友と学び、疑問があれば先生に質問に行くという一年。

おかげで UK のファンデーションへ。しかし世界から同じ目的で集まった学生はレベルも英語力も高く自己主張も強い。日本人初、たった一人という環境の中で自分の意見をはっきり話し分らない事は友や先生に聞く。NIC で学んだからこそファンデーションを乗り越える事ができ、念願の医学部へ合格できたのだと思います。UK の医学部は学力だけではなく人間力、社会力も共に学ぶシステム。

色々な逆境を経験し、遠回りをしたからこそ今があると目を輝かせている姿を見て思う。受験は誰かと競うものではなく自分自身を高め自分と競うもの。そう教えてくれた NIC との出会いに感謝しかありません。これからも意志を持つ方が後に続いて欲しいものです。



NIC 修了式にて

の授業ではなかなか身に付けることができないと思います。何が大事で何をノートに書く必要があるのか、慣れていく必要があります。ファンデーションでは、当たり前ですが全て英語で、かつ英語で化学や生物を学んでいきます。リスニングを行いながら頭の中で理解する、そしてメモを取る、そのやり方の基礎を学べるのも NIC の魅力の一つです。

英語以外の面でもたくさんのことを学びました。中でも特に役に立っているのは先生や友達への自発的な質問の姿勢です。私はシャイな性格で、自ら話しかけたり、質問しに行くのも緊張してしまいがちでした。NIC に入ってから、わからないことがあれば自ら先生に質問に行ったり、クラスの子に聞いたり、情報交換をしたりと、積極的に自ら行動する機会が増えたかなと思いました。歳の離れたクラスメイトとも友達になれ、みんなで切磋琢磨しながら、そして協力しながら、日々の宿題やディベートの準備等することができました。

日本の高校ではどうしても受け身がちになり、自ら行動する機会はないと思います。また、クラスにいても仲のいい友達といことが多く、性格の違うクラスメイトと話す機会も少ないのではないかなと思います。NIC では少人数のクラスなので、自分とタイプや性格が違う子たちとも話すことが当たり前のことになってきます。自分と違う価値観や考え方を持った人や年下の子たちと話すことで学べることも沢山ありました。その経験が海外で友達を作る時、人と話をするときにとても役に立っているなど実感しました。

医学部進学を目指す人へのメッセージ

海外の医学部を目指すにあたり、しっかりと家族と話し合いが必要です。実際私が海外に行くことを考え始めた際、両親から猛反対されました。日本の医学部にも受からないのに、どうやって海外の医学部に受かるのか。落ちたらどうするのか。また、海外で生活していけるのか。

正直、何度も喧嘩もしました。落ちてしまっ医学部にいけなくなったら両親に合わせる顔もないし、そのまま日本に帰らず海外でこっそり暮らそうとも考えたほどです。何度も何度も話し合いました。その結果、両親も私の熱量には参ってしまい、最終的には最後のチャンスだから頑張ってきてと言ってくれました。

海外に行くということは、家族の支えが本当に大事になってきます。しっかりとご家族と話し合いをし、まわりの意見にしっかり耳を傾けてください。

私は高校 2 年生の頃、海外に行って医師として働きたいと漠然と考えていました。もちろんその頃の私には、1 0 年後、イギリスの医学部で勉強しているとは想像もしていませんでした。そして、あの当時の私は海外の医学部で勉強することがこんなにも大変なことは想像できていませんでした。正直、想像していたより 10000 倍以上きついです。

なぜ海外に行きたいのか、なぜ若い頃から海外で医師として働きたいのか、もし、大変だとしても海外の医学部に本気で挑戦したいというのなら、全力で応援します。





大学生生活概要 (志田 晶さん 英国立セントラル・ランカシャー大学の場合)

1 メディカル・ファンデーションで学んだ内容

学ぶ教科：生物、化学、数学、英語。これらの授業の他にスキルの授業(高等機関への総合出願方法の使い方、インタビューに向けての練習や対策、他学部や他の国の医学部についての説明など)があります。1年間このような感じで授業が進みます。

	月	火	水	木	金
1 7:50 8:50	Chemistry ~9:50	Biology ~9:50	Biology KM00M	Maths KM00M	Maths KM00M
2 9:00 10:00	William KM00M	Fosla KM00M		Maths	Maths
3 10:00 11:00				QK KM001	QK KM001
4 11:30 12:15	Chemistry 11:15~		English	Skills	Chemistry
5 12:15 13:30	William BB143	Tutorial ~13:15		AH KM001	William KM001a
6 14:00 15:00	English	Biology		English	
7 15:00 16:00		HC BB143			
8 16:15 17:15				Biology	
9 17:15 18:15				HC KM001	

2 メディカルスクールの1年から2年生で学ぶ内容

座学+実技の授業+提出物+病院実習
ほぼ毎日9時から16~17時まで授業があります。座学は基礎医学科目(解剖学、薬理学、生理学、免疫学、微生物学、病理学、放射線学、… etc)と社会医学(心理学、イギリスの医療の法律、医学倫理、生物統計学、疫学)。基礎医学は日本の医学部で学ぶものと同じ科目。セントラル・ランカシャー大学は他の大学の医学部に比べて提出物が多いと聞きます。
進級するには座学のテストとして、基礎医学科目のテスト2つ(paper1, paper2)、社会医学のテスト1つ、実技、そして提出物の全てをpassしないと進級できません。

1年生では1月に二週間、4月に二週間、計4週間の病院実習を行い、2年生では毎週1回実習あります。

3 メディカルスクール3年生の授業内容

1ブロック9週間で4ローテーション(外科、内科、救急、クリニック)の実習があります。普段は週3日病院実習+1日のキャンパスday。9週間のうち1週間campus weekがあり、その週は月から金の9-17時が授業。8週間(週3日病院実習+1日のキャンパスday)+1週間のキャンパスweek=9週間を1ブロックとして、1年間で4つローテーションする形となっています。4年生も同じ方法で学んでいく感じです。

3、4年生では、座学(臨床医学)、実技、提出物が中心で、進級するには座学のテスト:臨床医学科目のテスト2つ(paper1, paper2)、実技、そして提出物の全てをpassしないと進級できません。

5年生はほぼ実技の授業+病院実習となり、5年生には大学卒業のための実技試験とは別に、薬理の試験、そして行動状況判断の試験(この状況、この患者さんに直面した時、どの行動を一番最初に行うべきかなどなど)のこの3つの試験があるようです。

4 大学で学んでいて辛かったこと、大変だったこと

英語の壁です。ファンデーションでは留学生はみんなネイティブ並みに英語がすらすらと話せる人ばかりでした。みんな自分の意見をしっかり持っていて、授業でも積極的に発言している姿を見て、特にスピーキング力不足を実感しました。NICの勉強も大変でしたが、出来る限り英語を日本に在る間に上達できるようにしておいた方が良いでしょう。英語で少しでもいいから生物、化学の内容を見て単語を覚えておくといいのと、日本語で生物、化学の内容をしっかりと理解しておくことが必要です。親元を離れ、慣れない環境で一から自分の力で生活を始め、友達を作ることが精神的にも肉体的にも辛くなると思います。そしてファンデーションで英語の壁もあり、本当にプレッシャーを感じる毎日が続きました。3学期はテスト、実験、実験のレポート提出にインタビューと、ありえないくらい毎週何かしらの課題があり、本当に大変で気持ちに余裕がなくなりました。いかに自分でリラックスできる方法を身につけたり趣味の時間を設けたりするかが大事になってくると思います。

5 現地で学んでいて感動したこと、充実感

3年生になり、病院実習でできることが増えたこと。1、2年生までは腕のマネキンを使い採血の練習をしていましたが、3年生になり、実習で実際に患者さんの腕から血液を採取したとき。上手く採血できた嬉しさと同時に、自分が患者さんを治療する立場になったことを実感し、身が引き締まりました。

授業で習った症状や病気を実際に患っている患者さんと病院で会い、問診や触診、実技を患者さんに行うことで、自分の知識を深めるだけではなく、医師としての自分自身のスキルの上達ができること。問診、触診、実技の練習を快く受け入れてくださる患者の皆さんに日々感謝しながら、病院実習に臨んでいます。

6 日々の気づきについて

日本とイギリスの医療の仕組みは全く違います。1、2年生の時はNational Health Service(イギリス・国民保険サービス)の仕組みを理解できていませんでしたが、3年生になり、実際に病院で医学部生として働くことで理解できるようになってきました。日本、イギリス、どちらの国の医療制度にも良い点、悪い点があり、イギリスに来ていなかったら気づくことが出来ませんでした。

7 現地の病院実習の様子

日本でもニュースで報道されていると思いますが、イギリスはコロナの被害がひどく、病院実習を通して沢山のコロナの患者さん、そしてイギリスの医療現場の逼迫していた状況を目の当たりにしてきました。コロナ禍での病院実習は感染のリスクも伴いますが、感染症にどのような対応をすべきか、感染症を患っている患者さんとのように接するか、など身をもって経験しています。コロナ禍においてイギリスにいることにとても意味があると思っています。将来、もし今回のコロナのように新しい感染症が発生してしまった際にはこの経験を生かし、患者さんのために全力を尽くし、治療を行える医師になりたいと思っています。

8 週末の過ごし方

予習や復習、提出物に追われ、あっという間に休みが終わってしまいますが、そんな中でも料理をしたり、美味しいものを食べたり、ジムに行ったりと、リフレッシュする時間を大切にしています。

